



氏名	岩井 真優
所属	工学部 応用化学科
学年	3年
留学先	ビクトリア大学 ME
留学期間	2025/3/2~2025/3/30

留学レポート Study Abroad Report

★はじめに

私は、4週間のビクトリア大学 ME プログラムに参加しました。初めの1週間は慣れないことばかりで1日が長く感じましたが、終わってみると本当に一瞬で充実した1ヶ月間でした。

★留学のきっかけ

私が留学に行きたかった理由は2つあり、1つ目は、英語を話せる人に憧れがあり、英語で様々な国の人と会話できるようになりたいからです。2つ目は、大学院への進学を希望していて、専門分野の英語の論文を読めるようになりたい、海外の学会に参加したいからです。これらの目的達成するために、留学することで英語力を向上させたいと考えました。また、ホームステイでは、カナダの文化についてホストファミリーとの実際の生活から知ることができるため、ホームステイも決め手の1つでした。

★授業

- ・初日は、クラス分けのための speaking テストが実施されました。4つのレベルに分かれます。
- ・平日(月曜日~木曜日)は、授業があり、私のクラスは16人(日本人12人、韓国人2人、メキシコ人1人、イタリア人1人)でした。

9:00~11:30 (2.5h)→午前クラス

11:30~12:30 →お昼休み

12:30~15:00 (2.5h)→午後クラス

(授業途中に休憩10分)

授業内容は、1対1または3~4人グループでの会話練習が1番多く、自分自身では取り組むことが難しい speaking 力を身につけることができます。また、会話のトピックや reading で出てきた新しい語彙を、簡単な英語で説明するという方法で語彙力を高めることができます。この方法は、私にとって難しかったですが、自身で勉強するときに取り入れたいと思いました。その他には、プレゼンテーション(5回)、reading、listening、文法の授業もありました。私のクラスではプレゼンテーションのために ppt を作る必要があり、準備が少し大変でしたが、回を重ねるごとに、みんなの前での発表が上手になり、成長することができたと思います。

★生活

○食事

- ・朝ご飯は、トーストやヨーグルト、フルーツなど好きなものを自分で用意しました。
- ・昼ご飯は、前日の夜ご飯の残り(leftover)をタッパーに詰めて持って行き、学校で電子レンジで温めて食べていました。また、フルーツやグラノーラバー、ヨーグルトなど好きなものを持っていくことができました。
- ・夜ご飯は、ホストファミリーと食卓を囲んで食べました。全ての料理が本当に美味しくて、毎日の楽しみでした。友達と食べるなど、夜ご飯が必要ない場合は、事前に連絡する必要があります。夜ご飯の時間は、その日の学校や放課後のことなど、たくさんホストファミリーと会話することができるため、とても英語を話す練習になりました。

○ホームステイでの生活

自分の部屋は、広々としたベッド、勉強机、クローゼット、収納棚があり快適に4週間を過ごすことができます。洗濯は週に1.2回程度行っていました。ホームステイそれぞれのハウスルールがあるため、確認して守ることが大切です。夜ご飯の後は、毎日出る宿題をしたり、ホストファミリーとお話したり、一緒にテレビでスポーツ観戦をしたりして過ごしていました。

○その他(治安・持ち物)

カナダはマリファナが合法であり、夜のダウントウンはホームレスが多いため、できるだけ大人数で歩くことが大切です。ジムに行きたい人は、運動できる服を持っていくことをおすすめします。初日に、乗り放題のバスカードがもらえるため、気軽に移動することができます。

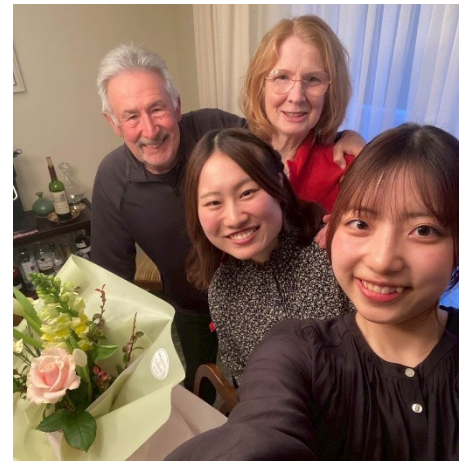


★授業外の過ごし方

平日は、夜ご飯が始まる時間が 17:30～18:30 頃だったため、放課後の時間は長くはありませんでしたが、友達やクラスメートと楽しい時間を過ごしました。15:45 まで English Learning Center という教室で、ボランティアの先生や現地の学生と会話でき、また宿題を手伝ってもらうことができます。毎週水曜日は、CA(cultural assistant)スタッフさんが企画するアクティビティがあり、一緒にゲームをしながら会話することができます。大学には、無料で使えるとても大きなジムがあり、週 2 回ほど行って運動しました。また、バスを使ってダウンタウンやショッピングセンター、カフェに行き、観光やお買い物を楽しみました。

金曜日は、大学で CA さんとのアクティビティがあり、参加は自由でした。

土日は、大学から申し込むバンクーバー旅行や、The Butchart Garden に行くなど、観光を楽しみました。朝 5:30 に起きて、Mt. Douglas から朝日を見たこともとても良い思い出です。



★留学を終えて

初めての場所で初めてのホームステイで、最初は不安でしたが、本当に充実した 4 週間でした。自分の英語が相手に伝わらないときは、とても悔しく落ち込むこともありましたが、先生やクラスメート、ホストファミリーはみんな優しく笑顔で聞いてくれるため、間違っても大丈夫という気持ちで、たくさん話そうに心がけました。ビクトリアは、人々が親切で礼儀正しく、本当に美しく良い場所でした。観光していると、現地の人にたくさん話しかけてもらい、嬉しかったです。この留学をきっかけに、さらに自分自身の英語力を向上させたいという気持ちが高まったため、これからも始めに書いた目標に向かって頑張ります。ビクトリア留学では、大学での授業や学校生活だけでなく、ホストファミリーと過ごす時間もとても思い出深く、日常会話を身につける良い練習となり、カナダの文化も知ることができます。1 ヶ月間毎日新しい経験をすることができ、この留学プログラムの参加を強くおすすめします。